

こどもの貧困に関する指標（沖縄県の状況）

- 平成28年度から開始した沖縄こどもの貧困緊急対策事業による取組などもあり、沖縄の子育て世帯に占める困窮世帯の割合（高校生※）は29.3%（平成28年度）から20.4%（令和元年度）に改善しつつあるものの、コロナ禍の影響などもあり、26.3%（令和4年度）に悪化。また下記の指標のとおり、全国と比較して、依然として深刻な状況にある。
- 1人当たり県民所得は全国最下位で、母子世帯の割合は全国で最も高い。
- 高等学校等への進学率及び大学等への進学率ともに全国最下位であり、教育へのアクセスにも格差が存在。

| | 指標 | 沖縄 | 全国 | 順位 |
|---|----------------|-------|-------|---------|
| ① | 1人当たり県民所得(千円) | 2,167 | 3,123 | 低い方から1位 |
| ② | 非正規の職員・従業員率(%) | 37.8 | 34.7 | 高い方から4位 |
| ③ | 母子世帯出現率(%) | 2.2 | 1.2 | 高い方から1位 |
| ④ | 生活保護率(%) | 2.72 | 1.63 | 高い方から3位 |
| ⑤ | 就学援助率(%) | 23.6 | 13.9 | 高い方から2位 |
| ⑥ | 高校中退率(%) | 1.8 | 1.4 | 高い方から2位 |

| 母子世帯の収入状況(万円) | 沖縄 | 全国 |
|---------------|-----|-----|
| 自身の年間就労収入 | 187 | 236 |
| 世帯の年間総収入 | 278 | 375 |

| 進学率(%) | 沖縄 | 全国 | 順位 |
|------------|------|------|---------|
| 高等学校等 | 97.5 | 98.7 | 低い方から1位 |
| 大学等 | 46.3 | 60.8 | 低い方から1位 |
| 専修学校(専門課程) | 25.1 | 16.2 | 高い方から2位 |

※ 沖縄県調査:「沖縄子ども調査」

<出典>

- ① 1人当たり県民所得(千円)(R2):「2020年度(令和2年度)県民経済計算(内閣府)」
- ② 非正規の職員・従業員率(%) (R4):「令和4年就業構造基本調査(総務省統計局)」
- ③ 母子世帯出現率(%) (R2):「社会生活統計指標-都道府県の指標-2023(総務省統計局)」より算出
- ④ 生活保護率(%) (R5.12):「被保護者調査(月次調査)(厚生労働省)」
- ⑤ 就学援助率(%) (R4):「令和5年度就学援助実施状況等調査(文部科学省)」
- ⑥ 高校中退率(%) (R4):「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果(令和4年度)(文部科学省)」

<母子世帯の収入状況(万円)自身の年間就労収入/世帯の年間総収入>(沖縄H30.11 全国R3.11): 沖縄「平成30年度沖縄県ひとり親世帯等実態調査(沖縄県)」 全国「令和3年度全国ひとり親世帯等調査(令和2年の母子世帯の年間収入状況)(厚生労働省)」

<進学率(%)>(R5.3):「令和5年度学校基本調査(文部科学省)」より算出